

# 命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。

今日のお話を聞いて、命の大切さ、重さを感じる事ができました。自分は、運転云々めんまをとりたいと考えています。めんまをとったら、安全運転で、交通ルールを守って運転したいです。今日のお話を思い出して、気を付けていきたいです。自分も、登校中に、事故にあいそうになった時が3回くらいありました。3回とも、同じ交差点で、自分は青信号でわたろうになった時、白い普通車(高れい者マーク)を付けた車が、赤信号なのに、もうスピードで信号をましをして進んでいきました。僕はもう1歩、進んでいたら、事故になっていたかもしれないと思うと、ふるえいます。その出来事は、今日(R4年6/6日朝)でした。もし、自分が今日事故にあっていたら、家族のみんなはとて悲しみ、悲しかったらと思うました。今日の命の大切さ学習教室で、いろいろお話をしてくださり、本当にありがとうございました。僕はこれ先、安全に気を付けて生活していきたいです。後、お母さんから生まれ、命をさずかた自分の命を大切にしていきたいです。

学校名

ゆり支援学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

熊谷 雄宇也

より

同じ交差点で3回も事故にあいそうになったとのことですが、大地さんにけががなくて良かったです。みんながルールを守っても、守らない人が1人いるだけで、道路は危ない場所になってしまいます。ルールを守らない人を見たら、すぐに先生や家族に相談してくださいね。自分も、周りの人も大切に、元気に過ごしてください。



# 命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。

雄宇也君のお母さんからお話しを聴いて、私も友人や家族を大切にしようと思いました。また、事故で、7歳だった雄宇也くんの命がなくなってしまう、つらい、苦しいお話しを聴いた時は、私も想像するだけで、悲しい気持ちになりました。今もまた「毎日のように事故が起きていることも知り、はやくなくなしてほしい」と思っていました。私も、車のけんきょを取得したら、安全第一で絶対に事故を起こさないようにしたいです。

過去に起きてしまった事故は一生忘れることはできないと思いますが、今ある命を大切に、雄宇也君の分まで生きて、しょうがいを終える時にまた雄宇也君と逢えることを祈っています。

私達のためにつらい、悲しい事故のお話しを聴かせて頂き、ありがとうございました。

学校名

ゆり支援学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

より

雄宇也くんのお母さんの気持ちを考えながらお話しを聴いてくれて、ありがとうございます。本当に、事故がはかばかして、悲しい思いをする方が多い社会にしにいでよね。免許を取得するときに、またお話しを思い出してくれると嬉しいです。

